更新日:3月29日

次年度への引継事項

【運営面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点1	案内状の送り先の確定が難航した。
引継ぎ1	委員会全体で早めに役割を与えて確認するようにしてください。その際、人事に精通している
	出向者の方に協力いただくようにしてください。
問題点2	案内状の発送が遅れた。
引継ぎ2	議案書に書かれていないけれども重要な段取りがあります(例えば、料金後納郵便の申請手続
	など)ので、段取りを早めに前年度の新年互礼会の担当委員会に確認してください。
問題点3	タイムスケジュールどおりに進行しなかった。
引継ぎ3	事前に担当者のスピーチを含めて通しのリハーサルをするようにし、できるだけ予定どおりに
	進行できる段取りを確認するようにしてください。
問題点4	当日、誰が出席したのかを事後的に確認することが難しかった。
引継ぎ4	芳名帳を用意して記入してもらうようにしてください。
問題点 5	当日、誰がいくらの費用又は祝儀を払ったかを確認することが難しかった。
引継ぎ5	参加者によって支払う金員の趣旨が異なります(会費かお祝い金か)。慣行がありますので、前
	年度の担当委員会等に必ず確認するようにしてください。
問題点 6	挨拶予定の来賓の挨拶の順番を誤りました。
引継ぎ6	挨拶の担当者や順番については、前年度担当委員会や年長のメンバーに確認することにして誤
	りのないようにしてください。
問題点7	サンドイッチが提供されなかった。
引継ぎ7	前年度と異なることをする場合は、会場側と入念に打ち合わせしてください。
問題点8	事業報告用動画を観る人はほとんどおらず、報告者の報告を聞く人も皆無であった。
引継ぎ8	事業報告は来賓が飲酒する前に済ませることを検討してください。
問題点9	出欠の返事をQRコードで集計する場合は、回答が届いているかどうかを気にされる方が少な
	くなく、回答ができているかどうかの問い合わせが少なからず寄せられた。
引継ぎ9	自動返信機能が利用することで回答者に回答したことを用意に知らせることができるので、自
	動返信機能の利用を検討してください。
【予算面の問題・引継ぎ事項】	
問題点1	シニア & 特別会員の会費負担がなければ赤字決算になっていた。
引継ぎ1	来訪JCの参加費用を上げるか、参加費用を集める範囲を広げることを検討してください。
問題点2	来賓からいただく金員の趣旨が祝儀なのか、会費なのかで混乱した。
引継ぎ2	来訪JCから受け取る金員のすべてが会費になるわけではありません。ロムの理事長から受け
	取る金員が祝儀のこともあります。事前に理事長から確認しておいてください。
問題点3	予算段階では、来訪JCの会費を「特定会費収入」の費目で計上したが、当時、「特定会費収入」
	という費目はなくなっており、計上の仕方が誤りであった。
引継ぎ3	勘定科目に注意してください。2023年度は「登録料収入」として計上してください。